

公益社団法人私立大学情報教育協会  
2022年度第1回大学職員情報化研究講習会運営委員会 議事内容

I. 日 時：令和4年8月2日(火) 10:00 から 11:15

II. 場 所：Zoom 会議室

III. 参加者：木村委員長、中本副委員長、祖父江副委員長、緒方委員、大野委員、茂木委員、小野委員、田山委員、毛利委員、永間委員、尾崎委員、阪田委員、中村委員、前川委員、東條委員  
事務局：井端事務局長、野本（記）

IV. 委員の紹介

委員の紹介を行い、大学での担当・経験等が説明され、相互に確認した。

V. 検討事項

今年度の大学職員研究講習会開催に向けて、コース形態、開催時期、プログラム概要など方向性を検討した。

1. 過去の研究講習会の振り返り

- ・ 今年度から担当する運営委員も多いことから、コロナ禍以前、コロナ禍での各コースの実施形態を確認し、昨年度の基礎講習事後レポート・アンケートから振り返りを行った。
- ・ 課題としては、オンラインのため交流が深まらない点があがっており、他グループとの交流を望む意見もあった。
- ・ 昨年度は昼時間に交流用に開放したが利用がなかった。委員からは、グループを回っての交流、同じ分野での交流、発表後にテーマでフリーに回れる交流を設定などの意見があった。

2. 今年度の開催方法の検討

- ・ 基礎講習コースとICT活用コースを統合して11月ごろに1回開催する案が提示された。
- ・ オンライン開催を前提として、初任・中堅対応の構成によるが、交流の難しさもあり、統合でやむを得ない判断とした。対象は職員向けとして制限は設定しないことにした。
- ・ 開催時期は、11月に入試やイベントの実施はあるが、全く制約のない月もないことから、中旬の17・18日ごろを目途に検討することにした。
- ・ プログラム構成は2日間開催とし、情報提供4時間、グループ討議・発表10時間の設定を検討した。参加パターンAは、情報提供視聴と自由な意見交流の場、参加パターンBは、情報提供視聴とグループ討議を想定した。
- ・ 情報提供は、1本20分程度で8本以内の構成とし、基礎的なテーマと応用的なテーマを混在させることで、8月末目途にテーマを募り今後を検討することにした。
- ・ 参加者の意見交換・討議について、他グループとの交流希望に対して、パターンAは、グループを入れ替えることも考えてはどうか、パターンBは、改革に向けたDX提案を討議するためグループ固定で進めることにした。

VI. 今後のスケジュール

- ・ 次回の委員会は、9月に開催し、9月末を目途に開催要項の確定を図り、10月上旬には各大学に案内を送ることにした。

